

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- ・企業間の連携

協力会社会と情報を共有し、連携を深めながら持続可能な建設事業の実現に取り組みます。

- ・グリーン化の取組み

脱炭素への取組みを推進し、SBT認定取得を目指します。

建設工事において自然環境配慮を行う当社独自の取組み（エコミーティング）を推進します。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他

当社は、協力会社会をはじめとする協力会社との共存共栄を重視し、資材や工事の発注にあたっては、長年の取引関係や施工実績、技術力等を踏まえた公正な選定を行うとともに、技能者の育成や技術の継承に取り組みます。また、協力会社と一体となって安全教育や現場の安全管理を徹底し、品質と安全性の向上を図るほか、無理のない工期設定や適正な施工計画により、働き方改革の実現に努めます。さらに建設DXをはじめとしたデジタル化を進め、業務の効率化と情報共有の円滑化を図ることで、協力会社の負担軽減と現場全体の生産性向上を目指します。

2026年1月16日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社 加藤建設

企 業 名

代表取締役社長 加藤 明

役職・氏名（代表権を有する者）